

ガウチョパンツ ¥14,000 (スピック&スパン/スピック&スパン ルミネ有楽町店)
 ●このページのアウトターもシューズは、すべて¥145〜147に登場します。



秋も主演になりそうなガウチョと相性いいのは一体どれ？

オシャレもスタイルアップも叶える最適セット

何を羽織る？ 何を履く？ 秋のガウチョパンツ対策

楽ちんさとトレンド感が人気なガウチョパンツ。そんななか聞こえてきたのが「秋は何を合わせればいいのか？」の声。半端丈で選びが難しそうだけど、コツをつかめば意外に簡単。羽織りと靴のセットで、グッドバランスな秋ガウチョを極めよう！

撮影/遠藤優貴(MOUSTACHE)(人物)、坂根綾子(静物) モデル/菅原沙樹、星海 ヘアメイク/のり子(Deja maquageing)
 スタイル/三好 彰 デザイン/Mo-Green 取材/西澤倫子 編集/中村 亮 撮影協力 **YOUSTAR**(www.youstar.co.jp)

マウンテンパーカ×ソックス&シンプルパンプスでカジュアルに!

なじみのあるボーイズ気分をマウンテンパーカでトッピング。足元はキレイめソックス&パンプスで、ガーリーなオシャレっぽさをMIXして、単なるカジュアルに終わらない、絶妙なヒネリが今の気分!



LOUNIE
ルーニー
肌になる露出をカバーしてくれるシルエット。リバーシブルなのも優秀。カーキブルゾン ¥28,000 (ルーニー)

EFFE BEAMS
エッフェビームス
ゴールドの金具が大人っぽい。ページブルゾン ¥30,000 (エッフェビームス/ビームスハウス 丸の内)

DRESSTERIOR
ドレステリア
コンパクトで軽い機身。ナイビーブルゾン ¥34,000 (ドレステリア/ドレステリア丸の内サロン)



FABIO RUSCONI
ファビオ・ルスカニ
夏のスイード/甲斐美製法の高級スイードトゥ。靴 ¥32,000 (ファビオ・ルスカニ/エリオボーイ東京)

ESTNATION
エストネーション
ホルダーのパテントパンプス。細ヒールながら安定感があるため歩きやすいのが、靴 ¥31,000 (エストネーション)

EXTRAORDINARY JANE
エクストラordinary ジェーン
薄く平たいヒールでキレ感抜群に、靴 ¥25,000 (エクストラordinary/ナリージェーン/ビームスハウス 丸の内)

センタープレスの辛口ガウチョはゴトツプスでラフに崩して
 マニッシュなグレーのガウチョはデニムシャツでメンズっぽくアレンジ
 スカート見えのフレアガウチョはカジュアルに寄せて好感度を狙う

トリ感のあるウールのガウチョはそれだけできりっとしたたが、スポーティなアレンジでこなれ度を高めたい。全身をさりげなくカッよく。
 パンツ ¥35,000 (チノ/モールド) カットソー ¥8,500 (ビューンウーマン) バッグ ¥20,000 (コンビレーション/エストネーション) ソックス ¥4,000 (ブルー フォレン/ロンハーマン) アシ ¥1,300 (アネモネ/サンボーグリエイト)

すんとした機身のガウチョ。ツヤのあるこっくりボルドーのパンツに女っぽさを託し、あとはメンズ寄りですとめて。パンツ/価格未定 (エストネーション) シャツ ¥30,000 (ステューブ アラン/アダム エロペ) バッグ ¥12,800 (リパティベル/ショールーム セッション) ソックス ¥700 (17C/17C by Blondell ルミネ有楽町店) ピアス ¥3,400 (トランジット/アチエ・ド・コンプレックス ビス 表参道店)

ウエストゴムの楽ちんガウチョは、カーキ×ネイビーの鉄板配色でコーディネート。インに差したボーダーも、ハイネックなら今どき感がグッと高まります。
 パンツ ¥11,000 (gocoy/gocoy 原宿本店) カットソー ¥40,000 (ハーウェイ フェアクロス/ラウンジドレス 青山店) バッグ ¥13,800 (ROSE BUO) ソックス ¥600 (17C/17C by Blondell ルミネ有楽町店) プレステット ¥2,700 (JUICY ROCK)